学校番号	3005

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	第２学年 (工学系)	EMPOWERⅠ（桐原書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：自由選択「(学)英語演習 A」（１単位）及び「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
前もって準備した上で簡単な文を使って話したり、質問をすることができる。	コミュ英Ⅱ 英表Ⅰ 自分の考えや気持ちを伝える等の活動の観察	基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な文やメモを書くことができる。	コミュ英Ⅱ 英表Ⅰ 定期考査	ゆっくりはっきりと話してもらえば簡単な文や指示を理解することができる。	コミュ英Ⅱ 英表Ⅰ ＣＤを聞いてリピーティング、ペアリーディング等の活動の観察	簡単な文章や表示･掲示を理解することができる。日常生活で使われる短い簡単な指示などを理解することができる。	コミュ英Ⅱ 英表Ⅰ 定期考査 音読チェック

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit0 (1時間)	文法 英語の語順・品詞・句と節 機能 話題 紹介 発音 イントネーション	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の授業で用いられる用語(品詞、句と節など)の意味と、文中での機能が理解できる	・用法を確認し、確認問題を解く。	・英語の授業で用いられる用語(品詞、句と節など)の意味と、文中での機能が理解できている	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する
Unit1 (2時間)	文法 **文の構造** 機能 友人を紹介する/感想を述べる 話題 学校生活 発音 イントネーション	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができている。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ さまざまな文の構造(SV,SVC などの文型)を使って英文を書ける。 ・ 文型を変えて、友人を紹介できる。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、自分の学校について述べる	・ さまざまな文の構造(SV,SVC などの文型)を使って英文を書けている。 ・文型を変えて、友人を紹介できている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・人を紹介する会話を読んで理解できる。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・人を紹介する会話を読んで理解できている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit2 (2時間)	文法 **時制** 機能 好きなことを述べる/過去の出来事を述べる/計画を述べる 話題 自己紹介	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができている。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ 現在、過去、未来についての英文を書く。 ・自己紹介のための簡単な文章を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、必要な情報を相手から聞きだす。	・ 現在、過去、未来についての英文を書くことができる。 ・自己紹介のための簡単な文章を書くことができている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			

	発音 リズム	（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・綾の自己紹介文を読んで理解することができる。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・綾の自己紹介文を読んで理解することができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit3 （２時間）		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
	文法 **完了形** 機能 体験を述べる	・完了形を使って、現在・過去・未来の完了・結果、継続、経験を表す。 ・過去に行ったことのある場所について簡単な文章を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、中学生時代の修学旅行について述べる	・完了形を使って、現在・過去・未来の完了・結果、継続、経験を表すことができる。 ・過去に行ったことのある場所について簡単な文章を書くことができている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
	話題 旅行	（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
	発音 母音①	「言語や文化についての知識・理解」			
		・旅行の思い出についての会話を読んで理解することができる。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・旅行の思い出についての会話を読んで理解することができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Unit4 （２時間）	文法 **助動詞** 機能 許可を求める/助言する/過去を回想する 話題 規則 発音 母音②	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・助動詞を使って、能力・許可・義務・禁止・推量を表す。 ・ 学校の規則について簡潔な文章を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、自分の学校にある規則について述べる	・助動詞を使って、能力・許可・義務・禁止・推量を表すことができている。 ・ 学校の規則について簡潔な文章を書くことができている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ジムによるアメリカと日本の高校の規則の違いの発表を読んで理解することができる。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・ジムによるアメリカと日本の高校の規則の違いの発表を読んで理解することができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit5 （２時間）	文法 受動態 機能 町の名所を紹介する/驚いた気持ちを伝える 話題 日本の文化 発音 子音①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができている。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・受動態を使って適切に英文を書く。 ・自分の住んでいる町の名所について簡単な文章を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、日本文化について述べる。	・受動態を使って適切に英文を書くことができている。 ・自分の住んでいる町の名所について簡単な文章を書くことができている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・綾の風呂敷に関する発表を読んで理解することができる。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・綾の風呂敷に関する発表を読んで理解することができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Unit6 （２時間）	文法 不定詞 機能 うれしい気持ちを伝える/希望を述べる/印象を述べる 話題 将来の夢・目標 発音 アクセント	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ 不定詞を使って適切に英文を書く。 ・将来の夢について簡単な文章を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、将来の夢について述べる	・ 不定詞を使って適切に英文を書くことができている。 ・ 将来の夢について簡単な文章を書くことができている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・綾の錦織圭に関する発表を読んで理解することができる。	・綾の錦織圭に関する発表用法を確認し、確認問題を解く。	・綾の錦織圭に関する発表を読んで理解することができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 7 （２時間）	文法 動名詞 機能 好きなことを述べる/相手を誘う 話題 趣味・余暇 発音	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができている。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・動名詞を使って適切に英文を書く。 ・週末の計画について簡単な文章を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、余暇の過ごし方について述べる	・動名詞を使って適切に英文を書くことができている。 ・週末の計画について簡単な文章を書くことができている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・綾の余暇の過ごし方を読んで理解することができる。	・用法を確認し、確認問題を解く。		・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Unit 8 （２時間）	文法 分詞 機能 苦情を述べる/体験を述べる/状況を説明する 話題 マナー 発音	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができる。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ 分詞を使って適切に英文を書く。 ・体験したトラブルについて簡単な文章で描写する。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、日本人のマナーについて述べる。	・ 分詞を使って適切に英文を書くことができている。 ・体験したトラブルについて簡単な文章で描写することができている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・綾による携帯電話やスマートフォンの利用の仕方に関する発表を読んで理解することができる。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・綾による携帯電話やスマートフォンの利用の仕方に関する発表を読んで理解することができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 9 （２時間）	文法 比較 機能 比較する 話題 日本と外国の比較 発音	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができている。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ 比較の表現を使って適切に英文を書く。 ・自分の持ち物を比較する簡単な文章を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、授業中の態度について述べる	・ 比較の表現を使って適切に英文を書くことができている。 ・自分の持ち物を比較する簡単な文章を書くことができている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ジムによる４か国の高校生の国際比較に関する発表を読んで理解することができる。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・ジムによる４か国の高校生の国際比較に関する発表を読んで理解することができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Unit10 （２時間）	文法 **関係詞** 機能 説明する 話題 娯楽 発音 つながる音	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができている。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・関係代名詞を使って適切に英文を書く。 ・自分が尊敬する人物について簡単な文章を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、なぜ尊敬できるのかについて述べる	・関係代名詞を使って適切に英文を書くことができる。 ・自分が尊敬する人物について簡単な文章を書くことができている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ジムのおすすめの漫画の紹介を読んで理解することができる。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・ジムのおすすめの漫画の紹介を読んで理解することができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Unit 11 （２時間）	文法 仮定法 機能 助言する/願望を述べる 話題 尊敬する人物 発音	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず話し、相手の意見をしっかりと聞く。	・学習する文法事項をもとに、自分の意見をペアやグループに伝える。	・ペアやグループの中で、自分の意見を述べ、相手の意見をしっかり聞くことができている。	・ペアやグループでの、言語活動への取り組み姿勢を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・仮定法使って適切に英文を書く。 ・自分の願望について簡単な文章を書く。	・ワークシートを用いて自分の考えを英文で書く。 ・ペアやグループで、ワークシートに基づいて、自分の願望について述べる	・仮定法を使って適切に英文を書くことができている。 ・自分の願望について簡単な文章を書くことができている。	・提出したワークシートの内容を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・注意すべき文法表現が用いられている文を中心に、概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・綾による尊敬する人物の紹介を読んで理解することができる。	・用法を確認し、確認問題を解く。	・綾による尊敬する人物の紹介を読んで理解することができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。